

親子で一緒にスマートフォンの上手な利用を学ぶ教材 「スマホ・ネット安全教室」「スマホ・ネット安全教室for family」 の特徴と活用事例について

ドコモ  サステナスクール



親子で一緒にスマートフォンの 上手な利用を学ぶ教材

「スマホ・ネット安全教室」 「スマホ・ネット安全教室for family」 の特徴と活用事例について

株式会社NTTドコモ サステナビリティ推進室 社会貢献推進担当
伊藤綾香

「スマホ・ネット安全教室」

URL:https://www.docomo.ne.jp/corporate/csr/social/sustaina_school/educational/?icid=CRP_CORP_csr_social_sustaina_school_to_CRP_CORP_csr_social_sustaina_school_educational

「スマホ・ネット安全教室for family」

URL:https://www.docomo.ne.jp/corporate/csr/social/sustaina_school/educational_family/?icid=CRP_CORP_csr_social_sustaina_school_to_CRP_CORP_csr_social_sustaina_school_educational_family

株式会社NTTドコモは、携帯キャリア企業として2004年からインターネット・携帯電話の出前講座を、10万回以上、約1633万人の方に行ってきました。

そして現在も、学校向けオンライン教室「スマホ・ネット安全教室」と家庭向けの教材「スマホ・ネット安全教室for family」を通じて、子どもや保護者向けにスマートフォン・インターネット利用に関する消費者教育の取組を続けています。

上記の教材の特徴や活用事例について、株式会社NTTドコモ サステナビリティ推進室 社会貢献推進担当 伊藤綾香氏に、お話を伺いました。

スマートフォン・インターネットの使い方を親子で楽しく考えていこう!

——教材制作の動機、会社として情報活用教育に取り組む背景を教えてください。

株式会社NTTドコモ(以下ドコモ)では、携帯キャリアとして2004年から「ケータイ安全教室」を全国への出張型教室として実施してきました。背景としては、iモードの普及に伴って迷惑メール・出会い系サイトといった様々なトラブルが多発していたためです。

それから約20年経ち、インターネット・ICTの発展により、ますます便利な世の中になってきています。そのような世の中で、子どもたちが、情報を見極めて上手に活用することで、より積極的に社会に参画することができ、豊かに生きる力を育てほしい、という思いをきっかけに、学校向けオンライン教室「スマホ・ネット安全教室」として2023年からリスタートさせました。

また、2024年1月からは、「ドコモサステナスクール」として学校・家庭向けの教育プログラムを開発しており、その中で家庭向けの教材として「スマホ・ネット安全教室for family」をホームページで公開しています。本教材では、スマートフォン・インターネットの使い方について、お子さまとのコミュニケーションを通して、親子で楽しく考えていくことが大切だという考えのもと、企画を立案し、提供を開始しました。

——「スマホ・ネット安全教室」と「スマホ・ネット安全教室 for Family」の概要を教えてください。

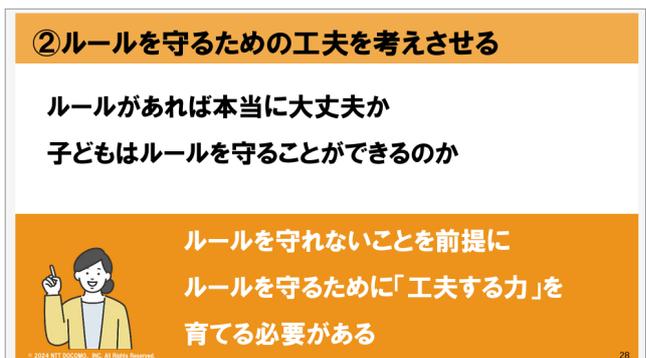
「スマホ・ネット安全教室」は、子どもたちの、情報を活用して積極的に社会に参画する能力を育成することを目的とした、学校向けオンラインプログラムです。SNSでのコミュニケーション、怪しい広告を考えるメディアリテラシーなどの具体的な事例を扱うワークやグループディスカッションを通して、情報活用にあたって発生するリスクとの向き合い方についての学びをお届けします。自分の考えを書き込むワークも盛り込まれた内容となっており、受講する対象者に合わせて

- ・ 入門編(小学校低学年向け)
- ・ ベーシック編(小学校中学年向け ※自分のスマートフォンを持つ前対象)
- ・ スタンダード編(小学校高学年～中学1年生向け ※スマートフォン初級～中級者対象)
- ・ アドバンス編(中学生～高校生向け ※スマートフォン上級者対象)
- ・ 特別支援学校編(特別支援学校の児童・生徒向け)

を用意しています。

その他ドコモでは、子どもたち向けだけでなく、保護者会等でも使用いただける保護者向けの教材も制作しています。本教材を通して、スマートフォンの使い方次第で巻き込まれてしまうインターネットトラブルの事例や、ご家庭におけるスマートフォン利用に対するお子さまとの関わり方やルールづくりについて考えていただけますと幸いです。

- ・ 保護者編(保護者向け)



▲保護者編の教材では、スマートフォンの誤った利用で発生した「ネット炎上」等の最新事例から、スマートフォン・インターネット利用のルールづくりのアドバイス等を紹介している。

どの教材もホームページで教材・ワーク資料をダウンロードしていただけるようになっている他、YouTubeで視聴できるナレーション教材も公開しています。ぜひ学校現場等でご活用いただけますと幸いです。

「スマホ・ネット安全教室 for family」は、スマートフォン・インターネットの上手な活用、リスクへの適切な対処について、親子で一緒に考えるご家庭向けの教材になっています。ご家族でコミュニケーションを取りながら行う学習コンテンツや、お子さまと一緒にスマートフォンの使い方ルールをつくることのできるワークシートなどをホームページで公開しており、これまで多くのご家庭にご利用いただいております。「スマホ・ネット安全教室 for family」を通じて、各ご家庭にあったスマートフォン・インターネットとの向き合い方、活用方法を見つけていただけますと幸いです。

NTT docomo 入力・印刷 両対応

親子で一緒に考えよう！スマホの使い方

「守られるルール」を作るために、まずは「保護者」と「子ども」の考えを共有して、話し合しましょう。それぞれの考えを共有したら、それをもとにページ目のルールを一緒に作りましょう。
保護者の方へ：ドコモHP「スマホ・ネット安全教室 for family」(右)をご覧ください。

1 子どもがスマホやインターネットを使ってもよい時間は？

保護者の考え			子どもの考え		
平日	時まで	合計	平日	時まで	合計
休日	時まで	合計	休日	時まで	合計

以降、チェック欄を2箇所ずつ用意しています。左側に保護者、右側に子どもがチェックを入れてください。

2 スマホを使ってもよい場所は？

リビング 自分の部屋 学校 外出先(放課後)

3 スマホゲームなどでお金を使ってもよい？

お金は使わない(課金しない) 決めた金額までなら お金を使いたい(課金したい)ときは相談する

4 スマホを使ってもよいときは？

歩いているとき 食事中 電車の中(通話) 電車の中(通話以外)

5 SNSに投稿してもよい内容は？

学校名 自分が作った作品 顔が写っているもの 住んでいる地域がわかるもの

6 メッセージで送ってもよい内容は？

遊びの約束 仲間うちのいじり 悪口 うわさ話

7 SNSでつながった人としてもよいことは？

個別メッセージ なやみ相談 通話やテレビ電話 直接会う

8 スマホやインターネットを使っていて、保護者に確認した方がよいときは？

注意や警告の画面が出たとき 年齢を確認する画面が出たとき 名前や電話番号を入力する画面が出たとき 別サイトに飛ばされるとき

9 スマホで撮ってもよい写真は？

風景 友だち 有名人 友だち・有名人(本人の同意をもらったとき)

10 アカウント情報を教えてもよい人は？

家族 仲のよい友だち 知り合いの大人 ネットの友だち

スマホ・ネット安全教室 for family - 01 - ©2024 NTT DOCOMO, INC. All Rights Reserved.

NTT docomo ルールを決めた日： _____

わが家のスマホルール

話し合っただけのルールを記入しましょう

1 スマホやインターネットを使ってもよい時間 例) 21時まで 合計1時間

2 スマホを使ってもよい場所 例) リビングだけ

3 スマホゲームなどの課金について 例) 毎回相談する 1,000円まで

4 スマホを使うときのマナーについて 例) 食事中は使わない

5 その他のルール① 例) うわさ話や悪口を送らない・広めない

6 その他のルール② 例) 困ったことがあったら、すぐに相談する

7 ルールを守れなかったときはどうする？ 例) スマホを保護者に渡して話し合う

困ったときの連絡先

先生や保護者に相談しづらい、いじめやトラブルなどの悩みについて相談できます。

●子どもの人権110番 (法務省人権相談局) 【電話】0120-007-110 (月～金 8時30分～17時15分) ※メール・LINEでも相談できます

●24時間子供SOSダイヤル (文部科学省) 【電話】0120-0-78310 (24時間)

●弁護士子どもSNS相談 (第二東京弁護士会) [LINE] 右記コードから (日・月・木 19時～21時)

●警察相談専用電話【電話】#9110

※電話をかけた場所の警察本部等の窓口につながります。ダイヤル回線や一部のIP電話からはつながりません。
 ※土日祝日及び夜間は、営業内容等に対応する場合があります。各警察署でも相談できます。

スマホ・ネット安全教室 for family - 02 - ©2024 NTT DOCOMO, INC. All Rights Reserved.

▲親子で一緒にスマートフォン利用のルールをつくることのできる「親子で一緒に考えよう！わが家のスマホルール」。保護者の考え、子どもの考えをそれぞれ記入することで、コミュニケーションを取りながら、各家庭に合ったルールづくりが行える。

「スマホ・ネット安全教室」の特徴と工夫ポイント

POINT1 学校がお申込みすることでオンライン授業を受けることができる

各教材について、講師の授業を受けたいという場合は、開催月の3カ月前を目安にオンライン授業にお申し込みいただくことで、オンライン教室の開催も可能です。

POINT2 教材の概要や各テーマのねらい、授業構成の見本を掲載した先生向けの補助教材を用意

NTTドコモ スマホ・ネット安全教室 先生向け補助教材 保護者編

はじめに

NTTドコモでは、スマートフォンや携帯電話の利用に関連した危険やトラブルを未然に防ぐために、「スマホ・ネット安全教室」を実施しております。スマートフォンの普及拡大に伴って生じる新たな課題やトラブルに対処する内容を実施し、現在は主にオンラインによる教室を開催しています。

本プログラムは、

- ① ネットやスマホを上手に活用しよう【ベーシック編】
- ② 上手な情報活用とリスクを考えよう【スタンダード編】
- ③ 上手な情報活用とリスクを考えよう【アドバンス編】
- ④ ネットに対する考え方を共有し、家庭での指導方法を身につけよう【保護者編】の4つの授業を準備しています。

本教材は、ネットに対する考え方を共有し、家庭での指導方法を身につけよう【保護者編】を学校等で自主的に開催する際に使用していただける、ナレーション教材・ワークシートの活用方法について解説しています。スマホ・ネット安全教室のお申込み窓口、各種教材は下記ホームページに掲載しています。
https://www.docomo.ne.jp/corporate/csr/social/sustaina_school/educational/

この教材について

◆ ねらいとポイント
保護者編では、スマホやネットに関する子どもたちのトラブルの実態や、保護者同士の悩みを確認します。また、さまざまなトラブルに対して一貫性のある対応方法や考え方について学びます。

◆ 実施対象・実施時間
実施対象：保護者（教員も含む）
実施時間：50分
対応教科及び領域：保護者会 PTA活動 など

◆ ワークシート
ワークシートを用意しております。本ワークシートを活用していただくことで、授業を円滑に進めることができます。

◆ ナレーション教材


■ 準備するもの
・ ナレーション教材を再生するためのインターネット接続ができる機器（パソコンやタブレットなど）
・ ナレーション教材を投影するための機器（プロジェクターや電子黒板など）、ケーブル
・ ワークシート×参加者の人数分 ※スマホ・ネット安全教室のホームページからダウンロード可能

■ 事前の準備
機器を設置し、インターネット回線に接続します。ナレーション教材が問題なく再生されるか確認し、映像や音量などを調整しておきましょう。使用する場合は、ワークシートを印刷しておきましょう。

【使用にあたっての注意事項】
 ・ 接続環境によっては、映像の一部が見切れる場合がございます。予めご了承ください。
 ・ ご利用には別途通信料がかかります。
 ・ 録画、録音、複製、動画データのダウンロードは禁止です。

NTTドコモ スマホ・ネット安全教室 先生向け補助教材 (ページ1) ©2024 NTT DOCOMO, INC. All Rights Reserved.

NTTドコモ スマホ・ネット安全教室 先生向け補助教材 保護者編

教材主旨

保護者編は、ネットの不安や悩みを確認し、トラブルの知識を身につけ、家庭での指導方法を身につけることを目的としています。

① スマホやネットの不安や悩みを確認する

② スマホやネットトラブルの知識を身につける

③ 家庭での指導方法を考える
(1) 使いすぎ編
(2) コミュニケーション編

④ フィルタリングの知識を身につける

保護者編は、① スマホやネットの不安や悩みを確認する、② スマホやネットトラブルの知識を身につける、③ 家庭での指導方法を考える (1) 使いすぎ編 (2) コミュニケーション編のワークを通じて、ご家庭で保護者とお子さまのかかわりを考え、参加者同士の話し合いの場を持ち情報交換をしていただき、④ フィルタリングの知識を身につけます。

指導案

時間	学習活動	スライド参考例
0-3分	はじめに	
3-5分	スマホやネットの不安や悩みを確認しよう ねらい：保護者の不安や悩みを確認し合い、実情を共有する 内容：チェックリストを活用して保護者の不安や悩みを可視化する	
5-10分	スマホやネットのトラブルに関する知識を身につけよう ねらい：全国データから優先的に意識するべきトラブルを把握する 内容：さまざまなトラブルの発生率やネットトラブルの発生要因を学ぶ	
10-25分	家庭での指導方法を考えよう【使いすぎ編】 ねらい：ネットの長時間利用に対する予防方法を身につける 内容：ルールの作り方、ルールの守り方、声かけの工夫方法を学ぶ	
25-35分	家庭での指導方法を考えよう【コミュニケーション編】 ねらい：子どもがネットの危険を判断する力を育むための方法を身につける 内容：チャットを題材にトラブル予防のための考え方を学ぶ	
35-45分	フィルタリングの知識を身につけよう ねらい：フィルタリングの考え方や種類を理解する 内容：各年代の利用率、フィルタリングの種類、サービス内容を学ぶ	
45-50分	まとめ 最後に	

NTTドコモ スマホ・ネット安全教室 先生向け補助教材 (ページ2) ©2024 NTT DOCOMO, INC. All Rights Reserved.

先生が授業を行う際の手助けになる補助教材を用意しています。ナレーション教材・ワークシートと併せて、活用していただけますと嬉しいです。

また「スマホ・ネット安全教室」で公開している教材は、特別な申請なしでも授業で使用することができます。

「スマホ・ネット安全教室for family」の特徴と工夫ポイント

POINT1 子どもと一緒に考えることにフォーカスした スマートフォン・インターネット使用のルールづくりの提案

行動科学に基づく声かけ例		
	行動科学のポイント	例
1	行動を細かくして伝える	あと5分でゲーム機を〇〇に片付けて
2	振り返りを促す	今日、何時間やっていたのかな？
3	自分で決めて宣言させる	あと何分でやめられそう？
4	損得を意識させる	早く止めたら〇〇できるよ
5	環境を工夫する	特定の音楽をBGMとして流す

人の行動を科学的に研究し、その法則性を見出す「行動科学」に基づいた声かけ事例や、ワークシートを活用したルールづくりなど、教材を通じて子どもと一緒に考えながらスマートフォン・インターネットを上手に活用するサポートをいたします。

POINT2 スマートフォンのマナーやリスクを子どもと学べるアニメーション



子どもが大好きな童話をアレンジして、スマートフォンのマナーやリスクを学べるアニメーションを公開しています。アニメーションは全部で5つありますのでお悩みに合わせてご活用ください。

講座開催回数10万回以上、受講者の数は約1633万人

※前身の「スマホ・ケータイ安全教室」を含む

——講座を受けた方々の感想や反響を教えてください。

受講者の方からは、身近な事例を扱っていること、他の人との意見交換の時間があるため、個々の感覚の違いを実感できることなど評価をいただいています。

さらに、「保護者編」の受講者の方からは、「実際に自分が持っている不安や悩みから講義の内容が始まっているので意欲的に受講することができた」、「家に帰ってさっそく子どもと一緒にルールづくりに取り組んでみたい」等、学んだ内容をご家庭に持ち帰り活用したいという評価をいただいています。

また、オンライン教室を申し込みいただいた学校の先生に、スマートフォン、インターネット利用に関する子どもたちへの指導に関する悩みを聞いたところ、目に見えない部分でのトラブルや、各家庭によりスマートフォンの利用に関する考え方が異なる中で、学校としてどのような指導を行っていくべきなのかという課題も浮かび上がってきました。

サービスを提供する側として、受講者の皆さま、学校の先生からいただいたご意見を参考に、今後も家庭と学校双方でのスマートフォン・インターネット利用に関する教材や講座の取組を続けていきます。

——教材制作等に関して今後の展望を教えてください。

「スマホ・ネット安全教室」は2004年から20年間にわたり、約10万3600回開催し、のべ約1633万人(前身の「スマホ・ケータイ安全教室」を含む)の方々に受講いただいています。

今後も、将来を担う子どもたちのスマートフォン、インターネットを自律的に活用する力を育むために、全国の学校を通して、子どもたちや保護者の方々に学びをお届けしていきたいです。

スマートフォン・インターネットの世界は、世の中の動き、社会情勢等によって問題となる物事や子どもたちが遭遇するリスクも変わってきます。そのような動きを捉えて、教材の内容も時代に合ったテーマに随時更新していきたいと考えています。

——消費者教育を担う先生方や、一般消費者の皆さんにメッセージをお願いします。

ドコモがこのような情報活用教育に取り組むのは、昨今のネット社会において、豊かに過ごすためには、スマートフォンを危ないからといって避けるのではなく、リスクを理解した上で上手に「使いこなす」ことが不可欠だと考えるためです。そして、そのような考え方を子どものうちから価値観として取り入れることで自律的に使うスキルが身につくものと考えています。

先生方や保護者の皆さまには、子どもたちの学びをサポートする一つ的手段として本教材をご活用いただけると幸いです。

また、万が一子どもたちがトラブルに遭ってしまった場合にはすぐに相談ができるように、日頃からの関係性づくりは大切にいただけたらと思います。

最後に、今回ご紹介したのは、学校や保護者の皆さまと一緒に将来を担う子どもたちの学びをサポートする「ドコモサステナスクール」の枠組みでの取組事例ですが、ドコモでは、その他にもお金や世界の暮らしなど様々な分野の学びを通して子どもの可能性を伸ばすことを目的とした「comotto」や全国のドコモショップでの対面型講座としてプログラミングやデジタルアートなどの学びを提供する「スマホ教室」も運営しております。comottoでは、親子で楽しめる動画コンテンツやオンラインイベントを公開しているので、ぜひお子さまの学びの機会としてご活用いただければと思います。

これからもドコモでは豊かな未来をつくるための取組を進めてまいります。

——ありがとうございました。

もっと知りたい方はこちら!

「スマホ・ケータイ安全教室 保護者編」

スライド教材:

https://www.docomo.ne.jp/binary/pdf/corporate/csr/social/safety/educational/manual_download/adult_standard_all.pdf?ver=1711933253

ワークシート:

https://www.docomo.ne.jp/binary/pdf/corporate/csr/social/safety/educational/common/adult_work-sheet.pdf?ver=1711933252

先生向け補助教材:

https://www.docomo.ne.jp/binary/pdf/corporate/csr/social/safety/educational/open_course/adult_outline.pdf?ver=1711933254

「スマホ・ネット安全教室 for family」

親子で一緒に考えよう! わが家のスマホルール:

https://www.docomo.ne.jp/corporate/csr/social/sustaina_school/educational_family/pdf/smartphone_rules_home.pdf?ver=1730956815

子どもといっしょに学ぶ:

https://www.docomo.ne.jp/corporate/csr/social/sustaina_school/educational_family/kids/?icid=CRP_CORP_csr_social_sustaina_school_educational_family_to_CRP_CORP_csr_social_sustaina_school_educational_family_kids